

放送法文書 総務省が作成

高市氏、改めて「捏造」主張

総務省は、A4、放送法の政治的公平性をめぐる首相官邸側と総務省側の安倍政権下のやりとりを記したA4計約80枚の内部資料について、すべて同省の行政文書と認め、公開した。一方、高市早苗経済安全保障担当相は文書にあわる総務相時代の発言について、「捏造で内容は不正確」と改めて否定した。

▶2面=官邸の圧力、3面=新解釈の影響、13面=多事委論、34面=高市氏の「発言」

総務相、正確性を「精査」

松本剛明総務相は、A4もあるが、確認できないう場面後記者会見で「作成していない場合もあつても前後の資料などから、総務省が取得、か確認できなものがある」

たは作成したと判断できるに至った」と述べ、公文書管理法に基づく行政文書にあたると説明した。内容の一部については「正確性が平性をめぐり、極端な場合は「構成でも不公平にならうるとの解釈が追加される過程で、当時の磯崎謙輔首相補佐官が総務省側に働きかけを行なう14~15年のやりとりが記載ねらい

として、市議院議員監査する方針を示した。

文書は立憲民主の小西洋之参院議員が2月に公表した。放送法の政治的公平性をめぐり、極端な場合は「構成でも不公平にならうるとの解釈が追加される過程で、当時の磯崎謙輔首相補佐官が総務省側に働きかけを行なう14~15年のやりとりが記載ねらい

おり、責任をとるべきだ」と述べた。

岸田文雄首相は、A4の衆院本会議で、野党からの解説追加の過程なりを認めたが、「放送法を所管する総務省において、国民がわかりやすく適切に説明わかる」とが重要だ」と述べるとともに述べた。

(都留太郎)

安倍首相、否組名指し「おかしい」

総務省が認めた安倍政権下の行政文書は、A4で計約80枚に及ぶ。2015年3月5日の「総理の結果について(放送通報組の政治的公平について)」にじう文書には、総務省出處の山田真貴子首相秘書官が、安倍晋三首相への政策説明の場で閣議取られた総務省が記載されている。「なぜかね」とある文書だとある。右上に「取扱要領」とある。

る。
高市氏は「この意見で私に聞こじの部分は4枚。内容が不正確であると確信を持っている」と述べた。高市氏は、文書が捏造でなかった場合は議員辞職を絶わない考えを示している。これに対し、立憲の安住洋国会対策委員長は記者団に「書かれていないのは事実だと認定した」と。高市氏は議員辞職まで言及しないで、責任をとるべきだ」と述べた。

岸田文雄首相は「A4の衆院本会議で、野党からの解説追加の過程なりを認めたが、「放送法を所管する総務省において、国民がわかりやすく適切に説明わかる」とが重要だ」と述べるとともに述べた。

(都留太郎)

り、「これが現状は正確である」といふ。この現状は正確である。田中井尚哉が出席した。磯崎氏が「『つづいて』」と明り、総務省側に働きかけた放送法の政治的公平性をめぐる解釈の追加について、山田、今井両氏が「メドライとの関係で最初に「つづいて」の話ではない」として、肯定的な考え方を示した。どうして安倍氏は「現在の状況にはおなじ」と断言した。

総務省が公表した政治的公平性に関する行政文書。右上に「取扱要領」とある。文書だとある。その場合は議員の政治的公平性に関する行政文書。右上に「取扱要領」とある。

官邸の圧力 克明

2014年12月16日
西田陽輔
首相補佐官

政治的公平に係る放送法の解釈について、年明けに経理にご説明しようと考えている

2015年2月13日
高市早苗
首相補佐官

そもそもテレビ朝日に公平な番組なんてある?

2月18日
山田真貴子
首相補佐官

今回の話は変なヤクザに絡まれたって話ではないか
どこのメディアも要約するだろう。
舌論弾圧ではないか

2月24日
磯崎
首相補佐官

この件は俺と越理が2人で決める話
俺の頭をつぶすようになれば、
ただじゃあ済まないぞ。首が飛ぶぞ

3月5日
安倍晋三
首相

政治的公平という観点からみて、現在の放送番組にはおかしいものもあり、こうした現状は正すべき

総務省の行政文書に記された主な発言

総務省が公開した放送法をめぐる同省の行政文書を、朝日新聞デジタル (<http://t.asahi.com/wmpo>) で読むことができます。左のQRコードをアクセスできます。

6日後の2月24日、総務省の局長は、磯崎氏に対する質疑応答で「この件は俺と越理が2人で決める話」と述べた。大意、通報しなのではなく、「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」と語った。すると磯崎氏は「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」と記されており。この日、磯崎氏は「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」とした。しかし、この件は、この日、磯崎氏は「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」とした。

6日後の2月24日、総務省の局長は、磯崎氏に対する質疑応答で「この件は俺と越理が2人で決める話」と述べた。大意、通報しなのではなく、「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」と語った。すると磯崎氏は「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」と記されており。この日、磯崎氏は「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」とした。しかし、この件は、この日、磯崎氏は「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」とした。

6日後の2月24日、総務省の局長は、磯崎氏に対する質疑応答で「この件は俺と越理が2人で決める話」と述べた。大意、通報しなのではなく、「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」と語った。すると磯崎氏は「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」と記されており。この日、磯崎氏は「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」とした。しかし、この件は、この日、磯崎氏は「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」とした。

6日後の2月24日、総務省の局長は、磯崎氏に対する質疑応答で「この件は俺と越理が2人で決める話」と述べた。大意、通報しなのではなく、「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」と語った。すると磯崎氏は「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」と記されており。この日、磯崎氏は「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」とした。しかし、この件は、この日、磯崎氏は「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」とした。

6日後の2月24日、総務省の局長は、磯崎氏に対する質疑応答で「この件は俺と越理が2人で決める話」と述べた。大意、通報しなのではなく、「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」と語った。すると磯崎氏は「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」と記されており。この日、磯崎氏は「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」とした。しかし、この件は、この日、磯崎氏は「頭をつぶすようになれば、ただじゃあ済まない」とした。

首相補佐官

「企画同じ上張り偏っている」

衆院選前に番組問題視発端

安倍政権下で放送法の政治的公平性について議論す

井底裕氏、三井物産元役員

「一つの番組では見ない、

金体で見ねないから、無

が明確では」「一つの番

組でも明らかにない場

所見も述べていた。

政治家が新しく解説が加えられ

てある「この」が、同28

日は実施された。磯崎氏は

放送法で定める政治的公平

性について、「一つの番組で

それが何でなければならないか」と

明である「この」が、同28

月26日だった。

当時の磯崎は、政治的公平性

を報じていた。スマオジ

は政治の闇、矢張のほか、

元毎日新聞主筆で「NEW

SN」アンカーを務めた岸

恭司に向けた意見の動向など

を報じていた。

日は政治の立場

が明確ではないが、い

つて解説を行った場合

はなく、放送番組の番組

金体をみて判断する」と解

いていた。磯崎氏は総務

省が開設した政治的公平

性について、「一つの番組で

それが何でなければならないか」と

明確に記載している。

その後、政府は政治的公平

性について、「一つの番組で

それが何でなければならないか」と

衆院選前に番組問題視発端

政治的公平性について、年明けに経理にご説明しようと考えている

そもそもテレビ朝日に公平な番組なんてある?
どこのメディアも要約するだろう。
舌論弾圧ではないか

この件は俺と越理が2人で決める話
俺の頭をつぶすようになれば、
ただじゃあ済まないぞ。首が飛ぶぞ

政治的公平という観点からみて、現在の放送番組にはおかしいものもあり、こうした現状は正すべき

首相補佐官

「政府がこんなこと…言論弾圧では

政治的公平性について、年明けに経理にご説明しようと考えている

そもそもテレビ朝日に公平な番組なんてある?
どこのメディアも要約するだろう。
舌論弾圧ではないか

この件は俺と越理が2人で決める話
俺の頭をつぶすようになれば、
ただじゃあ済まないぞ。首が飛ぶぞ

政治的公平という観点からみて、現在の放送番組にはおかしいものもあり、こうした現状は正すべき

首相補佐官

「政府がこんなこと…言論弾圧では

政治的公平性について、年明けに経理にご説明しようと考えている

そもそもテレビ朝日に公平な番組なんてある?
どこのメディアも要約するだろう。
舌論弾圧ではないか

この件は俺と越理が2人で決める話
俺の頭をつぶすようになれば、
ただじゃあ済まないぞ。首が飛ぶぞ

政治的公平という観点からみて、現在の放送番組にはおかしいものもあり、こうした現状は正すべき

首相補佐官

「政府がこんなこと…言論弾圧では

政治的公平性について、年明けに経理にご説明しようと考えている

そもそもテレビ朝日に公平な番組なんてある?
どこのメディアも要約するだろう。
舌論弾圧ではないか

この件は俺と越理が2人で決める話
俺の頭をつぶすようになれば、
ただじゃあ済まないぞ。首が飛ぶぞ

政治的公平という観点からみて、現在の放送番組にはおかしいものもあり、こうした現状は正すべき

首相補佐官

「政府がこんなこと…言論弾圧では

政治的公平性について、年明けに経理にご説明しようと考えている

そもそもテレビ朝日に公平な番組なんてある?
どこのメディアも要約するだろう。
舌論弾圧ではないか

この件は俺と越理が2人で決める話
俺の頭をつぶすようになれば、
ただじゃあ済まないぞ。首が飛ぶぞ

政治的公平という観点からみて、現在の放送番組にはおかしいものもあり、こうした現状は正すべき

首相補佐官

「政府がこんなこと…言論弾圧では

政治的公平性について、年明けに経理にご説明しようと考えている

そもそもテレビ朝日に公平な番組なんてある?
どこのメディアも要約するだろう。
舌論弾圧ではないか

この件は俺と越理が2人で決める話
俺の頭をつぶすようになれば、
ただじゃあ済まないぞ。首が飛ぶぞ

政治的公平という観点からみて、現在の放送番組にはおかしいものもあり、こうした現状は正すべき

首相補佐官

「政府がこんなこと…言論弾圧では

政治的公平性について、年明けに経理にご説明しようと考えている

そもそもテレビ朝日に公平な番組なんてある?
どこのメディアも要約するだろう。
舌論弾圧ではないか

この件は俺と越理が2人で決める話
俺の頭をつぶすようになれば、
ただじゃあ済まないぞ。首が飛ぶぞ

政治的公平という観点からみて、現在の放送番組にはおかしいものもあり、こうした現状は正すべき

首相補佐官

「政府がこんなこと…言論弾圧では

政治的公平性について、年明けに経理にご説明しようと考えている

そもそもテレビ朝日に公平な番組なんてある?
どこのメディアも要約するだろう。
舌論弾圧ではないか

この件は俺と越理が2人で決める話
俺の頭をつぶすようになれば、
ただじゃあ済まないぞ。首が飛ぶぞ

政治的公平という観点からみて、現在の放送番組にはおかしいものもあり、こうした現状は正すべき

首相補佐官

「政府がこんなこと…言論弾圧では

放送の萎缩懸念

政治的公平解釈の追加迫る

総務省が「行政文書」と認めた一連の書面からは、個別の番組を問題視した崎陽輔・元首相補佐官が、総務省に放送法の新たな解釈の追加を迫った経緯がうかがえる。問題はどうにあるのか。

放送法は、政府に管理されていたラジオが戦争に協力したこと)を反対し、連合軍司令部(GHQ)が民主的な放送が行われるよう法律づくりを指示してきました。政府や政治が番組に干

渉しないよう、放送局が「自主自律」の放送を続けられるようにするのが趣旨だ。

上智大の音好宏教授(メディア論)は、「政治的公平

平」の従来の考え方は、「一つの番組の中でバランスを取りのではなく、放送局全体の番組でバランスを取ること」といった、「一つの番組の中でもバランスを取る」と指摘する。

この解釈追加の翌15年、当時の高市早苗総務相は、「いつの番組のみでも、極端な場合には政治的公平を確保してくるとは認められない」と指摘する。「高市さんも自分が

音教授は「放送法元來の考え方からすると、一つの

番組で内容を規制する」とは、議論や表現の自由の幅を狭め、「會かす」となる

大臣のときにはやむつむりはなかつたようだが、「抜かないよ」とここつて「抜く」ともできるんだよ」といふことの意味は大きい」と萎縮をもたらしかねない危険性を指摘する。

政治的公平を求める放送法4条が、放送局の努力目標としての「倫理規範」か、違反したら处罚の対象になる「法規範」かは研究者によりて見解が分かれる。音教授は「運用次第で強権性を持つので、放送行政に携わる官僚たちは慎重にやるべきをえない」と考えて対応してきた」という。「現場の官僚たちは立憲主義を大事にしようとしていたが、停波命令にも言及。音教授は「『抜く刀(停波)を持ったところなんだ』『同じではないか』と指摘する。」「高市さんも自分が